



明けましておめでとうございます。今年が皆さんにとって良き年となることをお祈りします。

モラルと技術で未来を変えよう

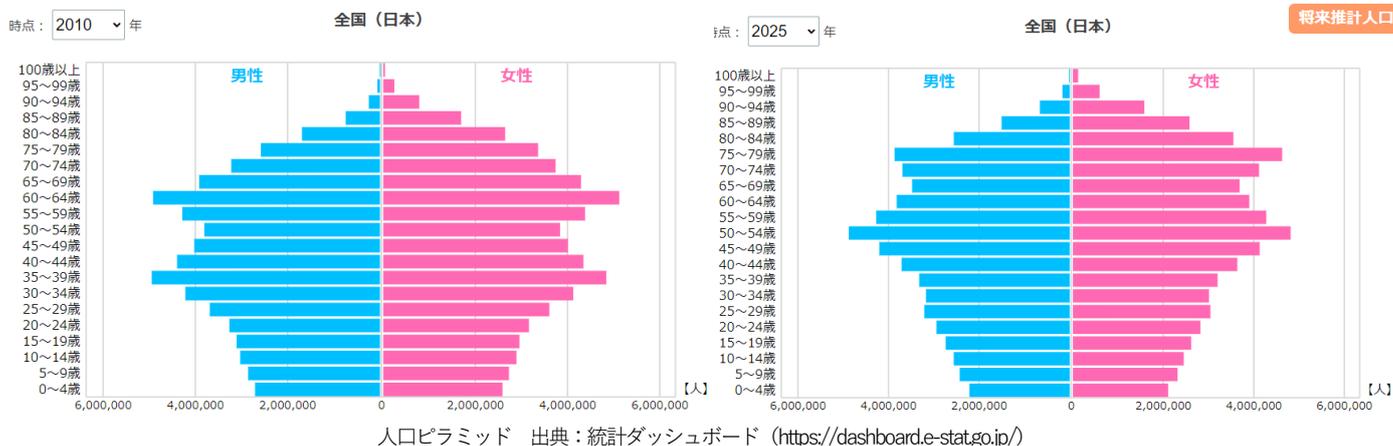
新しい年を迎え、気持ちも新たに過ごしていた中、令和6年能登半島地震が発生しました。元日の震災に自然は人間の都合に無頓着なことを改めて感じました。追い打ちをかけるように翌日は羽田空港で海上保安庁と日本航空の飛行機が衝突炎上する事故が起きました。

能登半島地震では、被災地からの声に改めて日頃の地震に備えた準備や対策を学び、私たちの日常に活かしていきたいと思えます。

羽田空港の事故では、二度とこのような事故が発生しないよう原因究明が行われています。私たちは、その結果を自分の生活や仕事など日常に置き換えて活かしていく必要があります。

2010年頃、下のグラフが示すように第1次ベビーブームである団塊の世代が退職時期を迎え、技術技能の継承問題が話題となりました。団塊の世代とは、戦後すぐに生まれた多くの人たちのことです。日本の高度経済成長を支えてきた人々です。ノウハウを持った多くの人たちが現場からいなくなることで、様々な事故やトラブルが起こることが予想されていました。

2025年の日本の人口分布の予想グラフを見ると、団塊の世代の子どもたちである第2次ベビーブームに生まれた人々の退職が近づき、再び技術技能の継承が問題となっています。



人はこれまでも課題やニーズに知恵を働かせて対応してきました。新年の大きな出来事から非常時に必要なものは何か、事故はなぜ起こるのかを知り、それを解決するためにあなたができることを考えてください。あなたがモラルと技術を高めて社会に関われば、多くの事故を未然に防止し、また非常時に多くの人を助けることができるでしょう。

校長 松川 明義



【行事予定】 9日(火): 始業式

13日(金): リスニング英語検定

週末の大会 スキー部 10日~13日 バレー部 12日~13日 ソフトテニス部 12日~14日

吹奏楽部 13日



米工 HP